

再生可能エネルギー導入についての基本方針

八雲町の施設・事業からの温室効果ガス排出量削減のためにこういった取り組みをします！

カーボンニュートラルを実現のために、八雲町はこれくらいの再エネ導入数を目指します！

カーボンニュートラル達成

八雲町再生可能エネルギー導入促進ビジョン

再生可能エネルギー導入に関する八雲町としての基本的な考え方などが示されている。

【目標】

- ・ 温室効果ガスの排出抑制による地球環境問題の解決に地域レベルで貢献します
- ・ エネルギーの自給自足を高め、脆弱なエネルギー基板からの脱却に努めます
- ・ 再生可能エネルギーの導入によって安全で豊かな生活環境づくりと産業の活性化といった地域の発展を目指します

八雲町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）

地方公共団体の事務事業に伴う温室効果ガスの排出量の削減等のための措置に関する計画。

【公共施設におけるCO2排出削減目標】

2022年度 ▲1,051t-CO2/年（9.1%）
2030年度 ▲4,634t-CO2/年（40%）

【日常業務に関する取組】

- ・ 空調温度・湿度の適正化
- ・ 照明の小まめな消灯
- ・ エコドライブの推進
- ・ クールビズ及びウォームビズの推進 等

八雲町再エネ導入戦略

【太陽光発電】

公共施設へ2施設程度/年
住宅・事業所等へ50棟程度/年

【中小水力発電】

3河川程度
（平内川小水力発電含む）

【地熱発電】

2,000kw級発電所2か所

【バイオマス発電】

バイオガスプラント4基 等

【風力発電】

16,000kw程度（陸上なら4基程度）

八雲町ゼロカーボンシティ宣言

八雲町カーボンニュートラル推進協議会設立

2017年

2018年

2019年

2020年

2021年

2022年

現在

2050年

第2期八雲町総合計画

八雲町の基本理念や、将来像。まちづくりの基本目標などが定められている。

【基本理念】

第2期八雲町総合計画の基本理念は八雲町民憲章とする。

【八雲町の将来像】

八雲発！自然と人を未来へつなぐ

【まちづくりの基本目標】

- 1.八雲の自然と調和する安心安全な都市基盤整備
- 2.八雲の豊かな資源を活用した産業振興
- 3.誰もがいきいき暮らせる健康・医療・福祉の推進
- 4.ふるさとを築く教育の充実と文化・スポーツの振興
- 5.八雲の自立を実現する協働と行財政運営

まちづくりの最も基本となる計画

国がカーボンニュートラル宣言

気候変動サミットにおいて環境対策強化
2030年までに温室効果ガス排出量
26%削減 ↓ 46%削減
（2013年度比）

「ここから本格的に目標が
「温室効果ガス排出抑制」から
「カーボンニュートラル」へ

八雲町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

行政だけでなく、住民・事業者も含む八雲町全体でカーボンニュートラルを達成するために取り組む施策を定める計画。

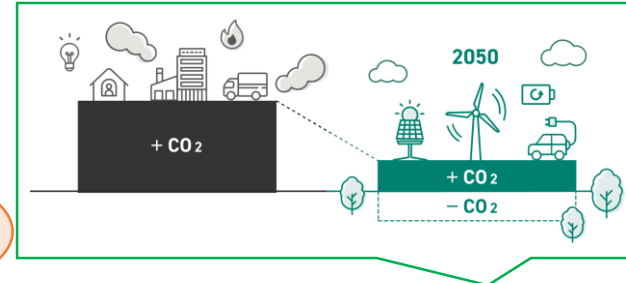
【計画に記載する内容】

- ・ 八雲町の現状把握
温室効果ガスの排出状況
各再エネのポテンシャル
- ・ 具体的な取組内容
- ・ 計画の推進体制

重要

再エネ導入目標の達成、
カーボンニュートラル達成のため具体的にこういった取り組みをします！

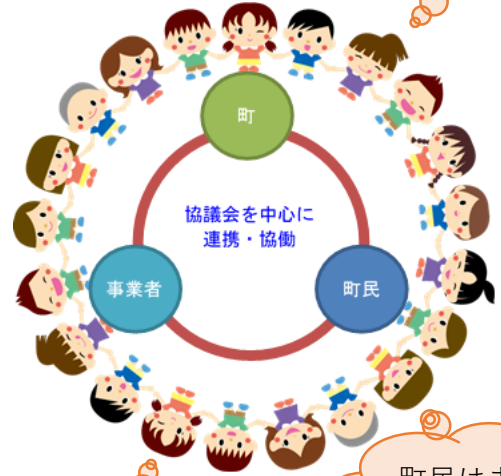
次はこの計画を策定したい



行政・事業者・町民が
取り組むべき計画

普及・啓発する
にはどうしたら
いい？

再エネ推進のためには
どんなサポートが必要か



検討
→

策定
八雲町地球温暖化対策実行
計画（区域施策編）

実践
→

計画見直し

実践
→

カーボンニュートラル達成

- 【計画に記載する内容】
- ・八雲町の現状把握
温室効果ガスの排出状況
各再エネのポテンシャル
 - ・具体的な取組内容
 - ・計画の推進体制



事業者は何に
取り組めば良い？

町民はまず何から
取り組めば良い？

～取組内容の一例～

- 【町民】
- 照明器具は、エネルギー効率の良いLEDへ切り替えていきましょう。
 - 照明や家電について、使用時以外には電源オフにするなど、生活の中でできる省エネルギー行動を実践しましょう。
- 【事業者】
- 空調機器やボイラーなどエネルギー消費量の大きい設備の更新時には、補助や融資制度なども活用し、高効率タイプの設備の更新を検討しましょう。
 - 事業所を新築・改築する時は、ライフサイクルコストも考慮し、省エネルギー性能の高いZEBを検討しましょう。
- 【町】
- 公共施設への再生可能エネルギー導入
 - 再生可能エネルギーに関する情報発信